

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 104

千葉県立大多喜高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次の全てを満たしていること。

- ア 中学校で学習・部活動・生徒会活動及び総合的な学習の時間に積極的に取り組み、本校への入学後は、学習・部活動・特別活動や地域と連携した様々な活動に積極的に取り組もうとする生徒。
- イ 多様な進路実現に対応した本校の学習活動や学校生活、各種検定の資格取得等に励み、自己実現を目指して常に向上心を持ち、何事にも真摯に取り組もうとする生徒。
- ウ 他に対する思いやりを大切にする精神を培おうとする生徒。
- エ 地域づくりに意欲的に参画しようとする生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（面接）	受検者3～4名（志願者数による）・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ12分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、イについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	生徒会活動、部活動、取得資格、その他の活動で、特に積極的に取り組んだと認められる記載がある場合は50点を上限として加点する。

(3) 学校設定検査（面接）〔40点満点〕

2名の評価者が、4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各20点満点）を合計し、得点化する。評価cが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。 本校の教育活動の特色を理解している。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 学習、各種検定の資格取得、部活動に意欲的に取り組む意志がある。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。
エ 面接に臨む態度	面接に臨む態度が適切である。 基本的な面接作法が身に付いている。

4 選抜方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の 得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	50点	40点	725点

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途、個人面談を行う。